

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	エンガワとドテのイエ	
所在地	宇都宮市岩本町 101-3	
用途	住宅	
建物概要	構造：木造	敷地面積：495.50 m <sup>2</sup>
	階数：地上2階	延べ面積：116.92 m <sup>2</sup>
建築主	栃木県宇都宮市岩本町 101-3 小澤 悠 稔子	
設計者	群馬県邑楽郡邑楽町石打 1580-8 2F WAA ARCHTECTS	
施工者	栃木県日光市土沢 557-135 株式会社矢野建築工房	

講 評

本作品は、田園地帯の建つ、農の風景を活かした住宅である。住宅の中心となる内部空間としての居間、その前に広がる外部空間である土手状の起伏を持つ庭、そしてその間に半戶外空間ともいふべき縁側を設け、居間－縁側（エンガワ）－庭（ドテ）が一体となった空間を造り出すことにより、開かれた家族、地域との関係を構築することを目指した住空間である。幅 10mの大開口を可能にする構造用合板を用いた台形状の梁を採用し、台形梁にその奥行を活かした庇や2階の窓台の役割を持たせるなど、独自の架構と家具等が一体的にデザインされている。小規模ながら庭に設けられたドテは、風景の見切りとしての役割を持ち、緩やかな領域性を確保すると同時に、周囲の穏やかな田園風景との心地よい関係を築いている。ありふれた農の風景を活かし、家族の住まい方、地域との関わりを、独創的な技術と明快なデザインにより示した住空間として、マロニエ建築優良賞として選考した。

